

コース11 さかとやま 坂戸山

リーダー CL M/N
実施日 平成29年4月30日(日)
天候 晴れ グレード B
参加者 14人(男性 6 女性 8)
コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
新津駅		7:26	集合7:10 JR長岡駅乗り換え
六日町駅	9:30		えちごツーデーパスを利用
登山口		10:10	薬師尾根コース登山口
頂上	11:40	12:30	昼食、記念写真 桃の木平へ
坂戸山登山口	14:00		城坂コース登山口
六日町駅		15:34	JR長岡駅乗り換え
新津駅	17:58		解散

山行等概要(幹事のコメント)

- 薬師尾根を登りました。階段と急登が登山口から頂上まで連続していて、更に気温の上昇もあって汗をかきながらの登りとなりました。
- 頂上まで1時間半程の時間をかけてゆっくりと登りました。
- 頂上では、正面に残雪の八海山を見ることができました。
- 下りは城坂コースを選択しました。群生しているカタクリを観ることができました。また、イチゲの群生も観ることができました。
- カタクリを堪能した一日となりました。



「ビックリした坂戸山」

(1473)N/N

春の坂戸山、いくつか印象に残ることがありました。

まず、ウワツときたのが、登山途中で、中を小さくポンポンポンと連山が見えたと思ったら、それらがミューレンから見たアイガー、メンヒ、ユングフローの三つ並びに雰囲気似ていたのです。これには、今だにキツネにつまゝれたような気分がしているところです。

また六日町駅前からの山の雪は、硬質な陶磁器の質感があって、これも驚きながら何故か厳粛な気持ちにさせられたのでした。

次は、頂上からの見晴らし、随分低い山じゃないのと決めつけていたせいか、さして注目せずにいましたところ、山の天辺で前方の景色に好い気分でお昼を食べたあと、やおらグルリと首を回してみたら、キャシャな峰々に囲まれていて、見事なパノラマ素敵なのでした。

私は急に親しみを覚えて、申し訳なかったねとやさしい気持ちをいただきました。

食休みをかねて、好きな食べ物のお話をしているうちに下山の時刻となりました。

登りはじめからあった花々も、ここでは群生なんてもんじゃない、止めどなく流れる紅紫色の洪水、これでもかと言わんばかりのカタクリに足をとられそう、主客転倒いやいやこちらが闖入者（ちんにゅうしゃ）なのでした。



我ながら、どの地点かも定かでない回想なので現実味が薄いのですが、それにしても登るのはしんどかった。

恐るべし634m、盛り沢山な坂戸山。

初めての方々ともおしゃべりが出来て、なんだかとても楽しい山行でした。